



防災・減災に向けて
今すぐ備えを

みつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers
石原 秀範さん
[石見銀山地区本部]



SNSで
旬な情報を
投稿して
います





農業をもっとやっていきたい

大田市の「石見銀山アスパラガス生産組合」に所属する石原さんは長年、新聞販売の会社を経営する傍ら、水稲をメインとした農業に取り組んでいます。米の価格が低迷していく中、今後どうしていくかと考えた時に「やっぱり農業をもっとやっていきたい」という思いが募り、3年前から施設栽培に挑戦することに。JAの広報誌で「リースハウス事業」のことを知り、その事業を活用して26aでアスパラガスの生産をスタート



いしはら ひでのり 石原 秀範さん(54才)

今月は、石見銀山地区本部。大田市温泉津町でアスパラガスの生産に取り組む石見銀山アスパラガス生産組合の石原秀範さんにお話を伺いました。

トさせました。その他にも、作業受託13haや、今まで手がけてきた水稲6ha、白ねぎ120a、えごま1haなどいくつかの作物を生産しています。また、自ら代表取締役を務める会社にも「農業事業部」を設置。農業専従の社員が2名、季節ごとのパートが5名と、法人としても農業に取り組んでいます。

同じ目標を持つ仲間が存在

現在、「島根県」「大田市」「JAしまね」そして「石見銀山アスパラガス生産組合」が連携して取り組んでいるアスパラガスの生産。「新たな大田市の特産品に」という目標を掲げ、チームが一体となり生産量拡大・産地化に向けて、日々活動しています。石原さんは「このチームがあるから、ここまで成長できた」と明言します。組合では定期的に研修活動を行ったり、誰もが現状や年間の収量をオープンにしたりすることで、「なぜ、この人の収量が多いのか?」「〇〇さんは少ないけど、こうしたらいいんじゃない?」と課題を共有し、解決に向かってみんなで一緒に考えていく体制を取っています。最近では、スマートフォンアプリLINEのグループを作り、そこで質問などのやり取りや情報を共有。「組



合の仲間もそうですが、JAや行政の担当者の情熱も伝わってくる」と話す石原さん。チーム全体でレベルアップを図り、同じ目標を持つ仲間が存在が大きな力となっています。

思いついたことは挑戦!

数年前から組合で行っている「高畝(たかうね)栽培」。畝を約60cmに持ち上げて作り、そこに苗を定植させていく方法です。島根県内で取り入れているところはまだ少なく、大田市が先駆的に取り組んでいる活動のひとつです。「本当は、あと20cm高くした方が体に負担がかからないベストな高さ」と石原



改良したシニアカーに乗って収穫作業

さん。次に新しく作る施設には、この考えを取り入れて畝を作る予定です。「長く続けて作業するにはどうしたらいいか」と試行錯誤しながら、思いついたことは何でもすぐに取り入れる石原さん。移動が楽にできるよう、シニアカーを自分で改良した作業用の車で収穫作業を行っています。



1本1本丁寧に収穫

食べ物を通して人を幸せにする力がある

組合は「多くの人に、おいしいものを届けたい」と、都会地への売り込みにも力を入れています。最近では、関東や関西の大田市人会で、大田市の特産品をPRしています。「皆さん、本当に大田を愛し、応



収穫したアスパラガスを手笑顔の石原さん

援してくれている」と笑顔を見せる石原さん。ふるさと納税や贈答用の注文などは年々増えているそう。今後も色々なパイプを駆使しながら、販路の新規開拓を行っていく予定です。課題の一つである「輸送コスト」にも目を向け、空いている便などをうまく活用しながら費用を抑えていくことも検討。「食べ物を通して人を幸せにする力がある。たくさんの人に大田市のおいしいものを食べてもらいたい」という思いを原動力に、生産だけではなく販路開拓や販売方法の模索を続けています。

大好きなサウナでリフレッシュ

石原さんは大のサウナ好き。1〜2日おきに、隣の温泉施設に通い、温泉には入らずサウナのみ楽しむのだとか。「そこで知り合いと話したり、新しい仲間を作ったりと、交流の輪を広げることが楽しい」と話す石原さん。反対に1人の時は、ゆつくりと考える時間に。いつも大体2時間サウナで過ごすそう、この時間が石原さんの新たなひらめきにも繋がっているのかもしれない。



大好きなサウナでリフレッシュ

新しい仕組みづくりがおもしろい

大田市では新規就農者の受け入れ体制を強化し、行政と組合による全面的なサポートを行っています。石原さんも3年前にスタートさせたアスパラガス栽培ですが、もうすでに一定量が収穫できるようになったのは「同じ目標を持った仲間のおかげ」と話します。今後も新規就農者を増やし、組合としての生産量アップに向けて活動を広げていく予定です。また、組合ではアスパラガスの加工品開発にも意欲的に取り組んでおり、アスパラガスは県内企業の(株)石見麦酒でポタージュスープにもなっています。「多くの方に協力してもらいたい」と、新しいことにとんどん挑戦していく組合。石原さんも組合の一員として目標の実現に向け、生産、そして新しい仕組みづくりとフル稼働の日々が続きます。

アスパラガス

石原さんおすすめの食べ方は「レンジで温めフライパンで軽く焦げ目をつけてオリーブオイルと塩をかけて食べる」とのこと。3月にJASしまね石見銀山アスパラガス共同選果場が完成し、今後ますますの販路拡大が期待されます！そんなアスパラガスの出荷ピークは春芽は4月頃、夏芽は7月頃です。店頭で見つけたらぜひ購入してください😊



アスパラガスを使ったポタージュ



今すぐ備えを



私たちの生活の中で、いつ起こりうるか分からない自然災害。地震、台風、大雨、洪水…など全国で多発し、島根県内でも昨年7、8月に発生した大雨・台風により県内全域で大きな被害を受けました。

皆さん、災害への備えはできていますか？被害を最小限に抑えるためにも、日頃の生活からアンテナを張り、“備える”ことが大切です。今後は梅雨や台風シーズンにも突入します。もしもの時、自分や家族の身を守るように。防災・減災について一緒に考えていきましょう。

基本のキ



定期的に家庭で防災について話し合おう

定期的に話し合い、災害が起こった時に家族全員で協力し合うことができる環境を整えておきましょう。

- 【チェック項目】 家屋の危険箇所 家の中の危険箇所 非常持出品
 災害時の連絡方法 避難場所 …など



避難ルート歩いてみよう

安全なルートを確認しましょう。災害時の状況によっては道路が通行止めになる可能性もあるので、複数のルートを確認すると安心です。



ハザードマップを確認しよう

ハザードマップとは、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図です。各市町村の情報はこちらから→



市町村が発令する避難情報の意味を確認しよう

警戒レベル4 避難指示までに必ず避難！避難勧告は廃止です。発令されたときに慌てないよう、今一度避難情報の意味を正しく理解しておきましょう。詳細はこちらから→



もしもの時の準備をしよう

大災害が発生した時には、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性が…その場合にも自力で生活できるよう、非常持出品や備蓄品を準備しましょう。

ヘルメット・防災ずきん

落下物から身を守る。

懐中電灯

停電時や夜間の移動に必需。

携帯ラジオ

小型で軽いものを。

予備電池

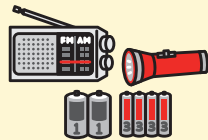
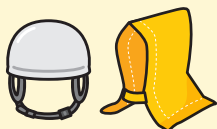
懐中電灯、携帯ラジオ用に、多めに用意すると安心。

非常食

火を通さずに食べられる乾パンやアルファ化米など。

感染症対策に使用する衛生用品の例

- ・マスク
- ・手指消毒用アルコール
- ・せっけん、ハンドソープ
- ・ウェットティッシュ
- ・体温計



水

飲料水は1人1日3リットルが目安。風呂の水はいざという時の生活用水として活用可能。

救急医薬品・常備薬

ばんそうこう、消毒液、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬など。常備薬があれば忘れずに。

貴重品

預貯金通帳、健康保険証、免許証など。公衆電話用の10円玉も忘れずに。

生活用品

衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレなど。



農業被害を起こさないための、分野別予防・減災対策

農林水産省HP

豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報より

農林水産省 予防減災情報

検索





防災・減災に向けて



地震対策

被害を最小限に抑えるために。身の安全を守るために。
家の安全対策をチェックしましょう。

ポイント①

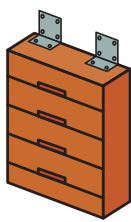
家具を安全に配置する



- ・できるだけ人の出入りが少ない部屋に家具をまとめる。
- ・寝る部屋に家具を置く場合は、体の上に倒れてこないよう配置する。

ポイント②

家具の転倒や落下を防止する措置をとる



- ・家具と壁や柱の間に空間をつくらない。
- ・L字型金具や重ね留め用具、家具の転倒防止シートなどを利用する。

ポイント③

通路や出入り口に荷物を置かない



- ・いざという時の避難路を確保するために、通路や出入り口にはできるだけ荷物を置かないようにする。

ポイント④

窓ガラスに飛散防止フィルムをはる



- ・窓はもちろん、食器棚や額縁などに使われているガラスにも忘れずに。

地震が発生したら…

まずは落ち着いて自分の身を守る。

頭を保護し、大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れるなど、身の安全を確保しましょう。



風水害対策

対策の基本は情報収集から

台風や豪雨は、襲来時期や規模をある程度予測することができます。

日ごろからテレビやインターネットなどで最新の情報を収集するようにしましょう。

風が強い時…

●屋内では

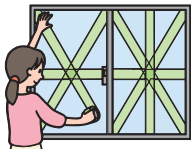
風圧や飛来物で窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。内側からガムテープを×にはり、カーテンを閉めておきましょう。

●路上では

看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があるので、近くの建物の中に避難しましょう。ただし大雨を伴う場合には、地下室や地下街には逃げ込まないようにしましょう。浸水の危険があります。

●海辺では

海への転落や高波、高潮に巻き込まれる危険があります。すぐに高台に避難しましょう。



大雨の時…

●屋内では

床下、床上浸水の危険があります。家具や貴重品などを2階へ移動させましょう。

●車の運転中は

豪雨で視界が悪く、操作ができなくなる危険もあります。水が少ない場所を選びながら、ゆっくりと高台へ避難しましょう。

●河原では

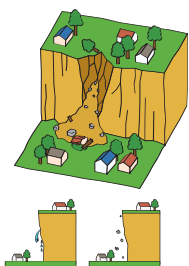
急な増水や土砂災害の危険があるので、川などには近づかず、すぐに避難しましょう。



土砂災害は前兆に注意を

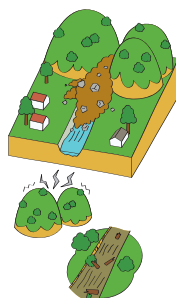
●がけ崩れ

- ・がけからの水がにごる
- ・地下水やわき水が止まる
- ・斜面のひび割れ、変形がある
- ・小石がぼらぼら落ちてくる
- ・がけから音がする
- ・異様なおいがする



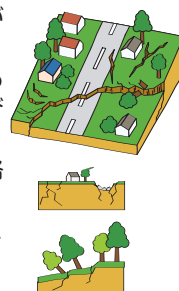
●土石流

- ・近くで山崩れなどが発生
- ・立木の裂ける音や岩の流れる音がする
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- ・川の水がにごったり、流木が交差するなど



●地すべり

- ・地鳴り、家鳴りがする
- ・根の切れる音がする
- ・地面が振動やひび割れをする
- ・家やよう壁、道路に亀裂が入る
- ・家やよう壁、樹木、電柱が傾く



こちらも活用

しまね防災メール

地震、津波情報、気象注警報など防災情報や緊急のお知らせがメールで受け取れます！ぜひご活用ください。

しまね防災メール 検索





現場の声を
もっと思い聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

J Aしまね島根おおち地区本部管内

- 合同会社奈良屋
- (一社)ファームサポート美郷
- 農事組合法人ファームむらじ

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



今回は「合同会社奈良屋」「(一社)ファームサポート美郷」「農事組合法人ファームむらじ」の3組織を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。

「奈良屋」は、水稲やタマネギ、白ネギやゴボウ、ナガイモを栽培。奈良屋が拠点を置く津江市桜江町川越地区は、昨年の8月には豪雨で田畑が冠水する被害を受けられました。そのような中、水害リスクを避ける品目として、梅雨前に収穫が可能なタマネギの栽培を今シーズンから開始。江津市、川本町、美郷町と連携した「島根おおちタマネギ生産者協議会」を設立され、地域が一体となり取り組んでいます。小松隆司代表は、豪雨による営農活動への影響や、取り組み始めたタマネギ栽培について「皆で少しずつ面積を広げ、特産品にしていきたい」と力強く話されました。



奈良屋の小松代表(左から3人目)と石川組合長(左から4人目)ら

「ファームサポート美郷」は、平成30年1月に設立。白ネギやタマネギ、ソバや薬用芍薬を栽培するほか、堆肥散布や畝たてなどの農作業受託など、地域の農地を守るため活発に活動しています。烏田正輝理事は、耕作放棄地の解消など現在までの取り組み、ソバや薬用芍薬の栽

培について説明。また、美郷町が姉妹都市提携するバリ島からの技能実習生の受け入れ計画など、今後の取り組みについて話されました。石川組合長は「これからも一緒に地域を守る取り組みをしていきましょう」と話しました。



タマネギ圃場の前でファームサポート美郷の烏田理事(右から2人目)から取り組みについて説明を受ける石川組合長(右)ら

「ファームむらじ」は、水稲やミニトマト、ナスを栽培。ミニトマトは夏と冬収穫の2作型で、県のミニトマトモデル農場として、高機能型リースハウスの特徴を活かした最先端のミニトマト栽培に挑戦されています。福島教次郎代表理事と浜田好幸副代表理事は、現在までの取り組みや、情報通信技術(ICT)を活用した場合の利点などを話されました。またハウスの燃料代について、「燃料代が非常に高い。JAには料金の補助をお願いしたい」など要望されました。



リースハウスの中で福島代表理事(左)と浜田副代表理事(中央)から説明を受ける石川組合長

★組合長から一言★

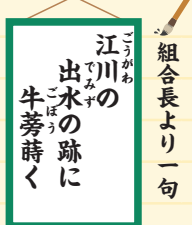


コロナ禍の中、しばらく地区本部巡回を見合わせていましたが、この度、久方ぶりに再開しました。「合同会社奈良屋」は、ここ4年間で3度の水害に遭われたにもかかわらず、見事に復興され、今シーズンからタマネギにも挑戦されています。

「(一社)ファームサポート美郷」は、町とJAの共同出資で設立され、耕作放棄地が拡大する中で20.4haを引き受け、白ネギ、ソバ、薬用芍薬などの他に、新たにタマネギ栽培に取り組みされているとのことでした。

「農事組合法人ファームむらじ」は、美郷町のリースハウス事業を利用して10aのミニトマトにも取り組み、地域平均単収の約3倍の収量を挙げていらっしゃいました。

過疎化が進む中で、それぞれの地域の特性を活かし、懸命に農地を守ろうとする皆様のご努力に感銘しました。



topics
1

JAしまね2022年度入組式開催

JAしまねは4月1日、松江市のJAビルで2022年度入組式を開き、新入職員49人が入組しました。当JAの石川寿樹組合長は、農業協同組合の仕事などに触れながらあいさつし、「JA職員・社会人としてしっかり知識を身につけ、1日も早くそれぞれの職場で頑張っていたきたい」と激励しました。

新入職員代表として花井涼さんが「JAしまねの職員として誇りを持ち、組合員の皆さんに信頼してもらえるよう日々精進していきます」と決意を表明しました。

同日からJA島根コースカレッジ「新入職員課程」も開講。当JAの職員に加え、JA共済連島根などJAグループ島根の新入職員が、約1年かけてJA事業の基礎や社会人の心構えなど、JA職員に必要な基本的知識や実務を習得していきます。



決意を表明する新入職員代表の花井さん

topics
2

県知事および国会議員へ 畜産飼料の高騰にかかる経営安定対策の強化を要請



JAしまねと島根県畜産振興協会、県農政会議、県酪農協議会、県養鶏協会、県肉牛肥育協議会、県認定和牛改良組合協議会は4月18日、松江市の県庁で「畜産飼料高騰にかかる経営安定対策の強化に関する緊急要請」を行いました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大や天候不順、世界的な原油高による輸送費の高騰、ウクライナ危機などにより、2020年度比で配合飼料（トウモロコシ）は3割、粗飼料は2割以上価格が高騰するなど畜産経営を直撃しています。緊急要請では、配合飼料価格安定制度の補填金価格算定方式の見直しや、飼料メーカーに対する輸入経費の支援などを国に要請するよう求めた他、県独自の支援を行い、経営の継続に向けた対策を強化するよう求めました。

JAの石川寿樹組合長は「現行制度では畜産農家を救えない」と訴え、丸山達也知事は「国へ要望し、県としてもどのようなことができるか検討していく」と応えられました。



丸山達也島根県知事（左から4人目）に要請書を手渡す石川組合長（左から5人目）

また、22日には丸山知事、JA石川薫常務、養鶏協会の竹下正幸会長、農政会議の石倉茂美会長が県選出6名の国会議員への要請と、農林水産省畜産局長、大臣官房審議官、飼料課長への要請を実施し、別途、山田俊男、藤木真也両議員へも要請しました。現在の畜産農家の危機的状況を伝え、緊急性を御理解いただき、前向きな回答をいただきました。また、今後の畜産農家への緊急資金についても口頭で要望しました。

なお、JA全農グループでは、昨今の飼料情勢に鑑み、危機回避の一助として系統飼料価格高騰対策を講じられ、直近では3月分の取扱量について、採卵鶏1,500円/t、乳牛2,000円/t、肉牛3,000円/tを生産者に対して還元したところです。

今後も県内生産者の経営持続のため、JAとして全農グループと共に取り組んでいきます。

topics
3

島根ぶどう主力品種！「デラウェア」出荷開始！！



JAしまねは4月20日、益田市の喜阿弥ぶどう集荷所で島根ぶどうの初出荷式を開きました。同日、主力品種である「デラウェア」の出荷が始まり、出雲市と益田市の生産者3人が持ち込んだ241ケース（335.4kg）が、県内外の15市場に向け出荷されました。

ハウスによる加温栽培をベースとしているため、国内トップクラスの「デラウェア」早出し産地である島根県。2022年産は、出荷量1,000トン（前年比12%増）、販売金額14億1,000万円（前年比13%増）を計画しています。6月上旬をピークに、8月上旬頃まで出荷が続く予定です。

当JAの石川寿樹組合長は「JAとして販売計画以上のものを残すことができるよう、全力を尽くして販売に取り組む」と意気込み、JA西いわみぶどう部会の岩本和雄部会長は「今年も甘くて美味しいデラウェアができあがった。店頭で見かけたらぜひ購入して味わってほしい」とPRしました。



当日の様子は
こちらから



輝く50万パワー☆ しまねの女性部!

西いわみ女性部

西いわみ女性部は令和3年8月、新しく支部を立ち上げる事ができ、11支部から12支部に増え741名の部員で活動しています。

コロナ禍ではありましたが、感染対策を万全にし、12月7日「A共済連主催の」A共済ふれあいの集いを活用した「生活研修」を行い、玉造温泉ホテル玉泉に出向いて「笑い与健康教室」に参加しました。研修内容は落語家 林家久蔵氏の落語で、本格的な迫力に圧倒されながら会場全体が笑いに包まれ、笑うことにより参加者全員のストレスを発散しました。

また、令和2年度に続き「手作りハム作り」が大人気の活動で、この活動を目的に若い世代の部員も増えています。

これからも、これまでの取り組みを大切にしながら、新しい時代の女性部活動の実践に取り組んでいきます。

地域のみならず、女性部員が元気になる楽しい活動を行っています



一所懸命青年連盟

JAしまね西いわみ青年連盟

JA YOUTH

みやかわ じゅんぺい
宮川 純平さん

地産地消に取り組み、農業を通して、地域に貢献していきたい



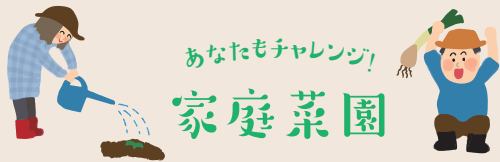
JAしまね西いわみ青年連盟（以下「農青連」）に加入している宮川純平さん（40）。益田市匹見町でわさび（のべ36a）、ミニトマト（10a）、ごみなどの山菜を栽培しています。

もともとは広島で運送業をしていましたが、バイク事故で大けがを負い、重たい荷物を持つことや走ることが困難と診断され退職。小さいころから漠然と農業に興味があったこと、また幼馴染が匹見に1ターンし住職をしていたつてもあり、匹見で農業研修を受けることを決めました。1年間のリハビリ後、わさび農家のもとで2年間研修し、11年前に就農しました。

宮川さんは、農青連活動や地域のイベントに積極的に参加し、今では地域の担い手の中心的な人物となっています。

販路開拓に時間をかけるより生産に集中するため、出荷物は全量JA出荷とし、品質と収量を向上させることを大切にしている宮川さん。「水や土に触れているだけで楽しい。将来的には近隣の津和野町や吉賀町と協力して、島根わさびの地位向上を目指したい」と意気込みを語りました。

将来的には近隣の津和野町や吉賀町と協力して、島根わさびの地位向上を目指したい」と意気込みを語りました。



カリフラワー

園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

純白な花蕾を適期に収穫

カリフラワーの生育適温は15～20度といわれ、耐暑性、耐寒性のある野菜です。夏まき・秋冬取りが一年で最も作りやすい時期で、温暖地では7月中旬～8月下旬が種まき期です。

品種

カリフラワーは花蕾（からい）ができるには、莖葉の大きさとある程度の低温が関係し、中生品種は早生品種に比べ、より進んだ生育と、より低い温度が必要です。そのため、長い間の収穫を楽しむには品種の使い分けが必要です。早生品種では「バロック」（サカタのタネ）、「スノークラウン」（タキイ種苗）、「雪まつり」（武蔵野種苗園）など、中生品種では「輝月」（野崎採種場）、「スノードレス」（タキイ種苗）などがあります。莖葉と花蕾がコンパクトな「美星」（サカタのタネ）、スティック状に花茎が伸びる「カリフローレ」（トキタ種苗）など、ユニークな品種もあります。

苗作り

直径7・5～9cmのポリポットを使い1ポット当たり4～5粒をまき、子葉展開時に密生部を間引き、本葉2～3枚で1株に間引き、本葉5～6枚まで育てます。128穴のセルトレイでは1穴2粒まき、間引いて本葉3～4枚まで育てます（図1）。育苗期間中は、防虫ネットのトンネル被覆で害虫の飛来を防ぎます。

畑の準備

植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて、深く土を耕しておきます。1週間前に畝幅70～80cm、深さ15～20cmの溝を掘り、この溝1m当たり

化成肥料（NPK各成分10%）100g程度と堆肥2kgを施し、土を戻してよく混ぜて畝を作ります（図2）。

植え付け

本葉5～6枚の頃、株間40～45cm程度に植え付けます（図3）。植え傷みが起こらないように、植え穴には十分水を注いでおきましょう。

追肥

植え付け20日後ごろに畝の片側に化成肥料を畝1m当たり50gくらいまいて、土寄せします。その20日後ごろに畝の反対側に同量を施用します（図4）。

病害虫の防除

ヨトウムシ、コナガなどが多いので「トラロー水剤CT」などで駆除します。

収穫

花蕾が見えたら、花蕾に日焼けや汚れが付かないように、外葉の1～2枚を内側に折って花蕾に載せます（図5）。花蕾が12cm以上の大きさになり、つぼみの表面が緻密なうちに、外葉を6～7枚付けて切り取ります（図6）。

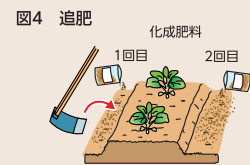
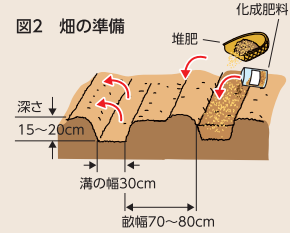


図1 苗作り



Q 「区分記載請求書」と「適格請求書（インボイス）」の違いについて教えてください。

A 「適格請求書（インボイス）」には、従来の「区分記載請求書」の記載事項（①発行者の名称、②取引年月日、③取引内容、④取引金額、⑤交付を受ける者の名称、⑥軽減税率の対象品目である旨、⑦税率毎に合計した取引金額）に加えて「⑧税率毎の消費税額」「⑨適格請求書発行者の登録番号」の記載が追加されます。

【補足説明】
令和元年10月1日の消費税軽減税率制度導入後、新たに加わった項目

税率毎に合計した取引金額

軽減税率対象品目である旨

区分記載請求書

請求書	様	○年○月○日	●農園
化粧箱	1個	550円	
果物(※)	1袋	3,240円	
合計		3,790円	
		(10%対象 550円)	
		(8%対象 3,240円)	

※印は軽減税率対象品目

適格請求書（インボイス）

請求書	様	○年○月○日	●農園
			登録番号△△△△
化粧箱	1個	550円	
果物(※)	1袋	3,240円	
合計		3,790円	
		(10%対象 550円)	内消費税50円
		(8%対象 3,240円)	内消費税240円

※印は軽減税率対象品目

つまり、請求書等の記載内容が2つ増えるということだね！

【協議事項】

- 令和4年4月1日付け本店金融部の機構改革の実施について
- 第3次農業戦略実践3カ年営農計画について
- 令和4年度補助事業の実施について
- 令和4年度県域品目販売手数料の設定について
- 「令和5年度島根県農業政策および予算に関する要望」の進め方について
- 令和2年度産飼料用米の最終精算について
- 令和4年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
- 令和4年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- 令和3年度決算見込（3次）について
- 第3次中期経営計画・令和4年度事業計画について
- 令和4年度固定資産取得・処分計画について
- 出雲地区本部「出雲市いちじくの里」の譲受について
- 令和4年度における各種限度額について
- 令和4年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- 組合と理事との取引（契約）の承認について
- 債権償却ならびに利息・遅延損害金免除について
- 自動車運行管理規程の一部改正について
- 出資口数の減少（減口）の承認について
- 行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- 令和4年度「Aしまね「家の光三誌」および「日本農業新聞」普及方針について
- 福祉事業廃止にかかる就業規則、人事労務諸規程の廃止について
- 新たな人事制度等の構築について
- 島根県常例検査書（出雲地区本部）の回答について

令和3年度地区別座談会

質問・意見

回答要旨

店舗再編関連

店舗再編後の益田中央支店の窓口は、益田支店窓口と区別されるのか。

A 信用業務は昨年9月から僚店取引が拡大となり、ほとんどの取引が何処の支店でも対応可能となりました。かつて窓口は区別せずに対応します。

店舗再編により、地域利用者のJ A離れが起きて、貯金高が減少するのではないかと懸念される訳ですが、第一段階の店舗再編決定以降も貯金高は順調に伸びています。店舗再編実施後は渉外体制をより強化して、地域金融機関としての使命を果たすべく取り組みます。

高齢化が進む中で店舗も無くなりJ A利用が不便に行われるように組合員・利用者の情報収集に努めてほしい。

A 地域に根差したJ A運動の取り組みを行うため、組合員を始めとして年金友の会や女性部等の各組織とのふれあい活動等「対話」を一層重視し、利用拡大を図ります。

益田中央支店利用時の駐車スペースは十分にあるのか。

A 支店の正面横と裏側へ新たな駐車スペースを設けました。建物裏側の駐車場は進入経路が一方通行となっておりますので、E A G A側から進入してご利用ください。

益田支店の建物はどうなるのか。

A 現在、利用方法について協議中です。A T Mを常設する条件で、賃貸・売却も視野に入れて検討しています。

店舗再編で集約した場合に高津支店の貯金残高は分らないのか。

A この3月の店舗再編はプランチインプランチ(店舗内店舗)という方式で、支店の各種残高は以前同様に管理しています。来年の3店舗、4店舗が集約となる店舗再編を為替店舗統合とするかプランチインプランチ方式にするかは今後の検討事項ですが、いずれにしても地区コードで各地域の残高把握は可能です。プランチインプランチ方式は口座番号が変わらないという利点がありま

すが、第一階段店舗再編での実際の業務内容を考慮して結論を出すこととしています。

現在の支店運営(組織面)は一本化されるのか。

A 現状支店で行っている組織等をすべて一本化するのには難しいと考えています。今後の状況に応じて進めていきたいと考えていますが、現在の在り方のままで残すべきものは残していきたいと考えています。

高津支店の建物はどうなるのか。

A A T M店舗となります。硬貨対応の高機能A T Mを設置して、貯金の入金・振込・振替等をすべてA T Mでご利用をいただくこととなります。また、憩いの場としての活用等も検討いたします。

職員は何名いるのか。店舗再編により職員はどうなるのか。どのくらい減員するのか。

A 職員数は238名です。そのうち正職員は130名です。解雇はせず、定年や依願退職による自然減で対応しますが、既に店舗再編を行う前段階でかなりの人員削減が進んでいる状況です。65歳以上の職員については店舗再編における人員削減に向けて契約更新しない方策で今後の減員を進めていきます。

減員した職員を管内農業振興のための営業関係部署に配置してほしい。

A 生産部会を対応する営業担当職員が少ないことは認識していますので、今後の検討とします。

益田3店舗、郡部3店舗という形が、西いわみ全体の利便性と事業総利益の観点から検討されて日原・津和野は現状のまま存続となったが、今後、日原と津和野が一つになることも考えられる。県下の他の地区本部の状況はどうなっているのか。

A 貯金量100億円を下限基準とした新営業店システム導入によるコストアップ、J Aバンクの支店職員4名以上の配置基準等により、収支プラス店舗が収支マイナス店舗をカバーすることが厳しい状況となりました。支店間距離の近い益田市街地店舗の一元化、高機能A T M導入による事業所対応が西いわみ地区本部としてベストな選択として匹見・柿木を事業所にしたところです。他の地区本部においては、いわみ中央地区本部は9支店を5支店構想へ、出雲地区本部は中学校単位で支店再編する大規模な店舗再編の検討を始めています。

この度の店舗再編で協同組合として歴史のある日原が支店として残ることは嬉しいし、今後も残してほしい。貯金100億円支店を是非目指してほしい。

A 支店職員を中心しっかりと頑張ります。組合員の皆様のご協力をお願いします。

来年3月に美都支店が事業所になるといいますが、具体的にどのような業務対応となるか教えてほしい。

A 事業所には信用端末機を設置しませんので、信用業務での即時取引はA T M利用のみとなります。よってキャッシュカードを作成いただく必要があります。3月以降に美都事業所の在り方についての支店運営委員会や座談会を開催して詳しい内容については説明を行います。

美都町内では美都支店が無くなるという噂がある中で、正確な情報を伝えてほしい。組合員が意見を述べられる場や、第一階段店舗再編の匹見や柿木の状況についてもきちんと知らせほしい。

A 3月に第一階段の店舗再編がスタートしますので、その状況については詳しくお伝えします。美都支店の事業所の在り方については地域組合員の意見を聞いた上で時間をかけて進めてまいります。

新営業センター構想ありきでの市街地2店舗構想は無かったのか。

A 県下でもグリーンセンターと金融店舗が併設した支店はありません。益田市街地は益田中央支店を「市街地特化型金融店舗」として人員集約し、質の高いサービスの提供を目指します。

体制が事業所へ変わった中で、A T M混雑時やバス利用の待ち時間の際に、事業所内に湯茶等を飲みながら地域の利用者が欲談するような場所の提供は出来ないか。

A 柿木事業所は待合コーナーを設置して、セルフで湯茶等を飲みながら欲談できる場所を準備します。匹見事業所も同様な待合コーナーを匹見事業所長と相談した上で設置したいと考えています。

窓口営業時間は午後3時だが、A T M待ちの際に午後3時以降も事務所内で待てるようには出来ないか。

A 事業所職員は午後5時まで駐在していますので対応は可能です。ただし取次業務は午後3時までしか出来ませんので、事業所職員も含めて対応については検討します。

匹見支店が事業所となるがその後の予定はどうなのか。先々は道川や内容のように無くなるのではないかと。匹見地区を守っていくと口では言われるが実際はどうなのか。

座談会で説明した内容については方向性を変えずに継続していきます。しかしながら極端に利用者が減少するなど、経営面に影響を及ぼす場合には、次の段階を検討させていただき得ません。引き続きのご利用をどうぞよろしくをお願いします。

取次業務での預かり分の返却は翌日の地区担当渉外での対応であるが、祝日等があった場合に渉外業務トラブルが起きるのでは。

A 取次手続きの際には返却日を確認して対応します。急ぎの場合には西益田支店に行きまして手続きいただく必要があることをお伝えします。

三島地区は車で出かけることが出来ない利用者が多い地区だが、渉外担当者が何時頃に来るのか分からないため、ずっと自宅待っている必要があるのか。

A 利用者と一緒に時間帯を調整して訪問します。

店舗再編で支店名はどうなるのか。

A プランチインプランチ方式は六日市支店の中に柿木支店がある形ですので、支店名は変わりません。

益田東支店のラポ移動に伴って、利用者トイレをきれいに改修してほしい。

A 令和4年度に改修する予定です。

支店来店者の利用により、ラポ内(進入路・駐車場)の事故が増えなければいいかと懸念されるので、

益田高速道路完成後は交通量も減り、店舗への出入りはしやすくなるかと考えています。構内の駐車場・進入路については複数の施設(支店・ラポ・S S・メモリアルセンター)がありますので、内部でしっかりと協議の上で安全対策を講じます。

旧農砂事務所設置のJ A文書箱の回収頻度は、ほぼ毎日回収しています。店舗再編後も引き続き常設しますのでご利用ください。

新営業センター構想は進んでいるのか。

A 当初の予定よりも遅いですが進んでいます。

本店の常勤役員、出雲・雲南・くにびき地区本部の東部地区の理事定数が多い。圧縮すべきではないか。

A 本店や大規模地区本部の常勤理事は現状の定数は必要と考えています。今後の動向として、経営委員会制の導入についても検討を行っています。

地元の組合員・利用者が相談しやすい地元職員を優先した支店職員配置を実施してほしい。

A コンプライアンスの観点から信用事業担当職員は5年以内で異動しなければなりません。組織が大きくなった中で以前のような地元職員配置が難しい面がありますのでご理解いただきたいと思います。

中途退職での職員減少が見受けられるが、配属先や異動等に問題はないか。

A 異動に伴っての中途退職のケースは確かにありますが、コンプライアンスの観点から信用事業担当職員は5年以内で異動しなければなりません。職員の個人的な問題で辞めていくケースが多く、地元の職員が増えるよう

企画総務部門

益田東支店のラポ移動に伴って、利用者トイレをきれいに改修してほしい。

A 令和4年度に改修する予定です。

支店来店者の利用により、ラポ内(進入路・駐車場)の事故が増えなければいいかと懸念されるので、

益田高速道路完成後は交通量も減り、店舗への出入りはしやすくなるかと考えています。構内の駐車場・進入路については複数の施設(支店・ラポ・S S・メモリアルセンター)がありますので、内部でしっかりと協議の上で安全対策を講じます。

旧農砂事務所設置のJ A文書箱の回収頻度は、ほぼ毎日回収しています。店舗再編後も引き続き常設しますのでご利用ください。

新営業センター構想は進んでいるのか。

A 当初の予定よりも遅いですが進んでいます。

本店の常勤役員、出雲・雲南・くにびき地区本部の東部地区の理事定数が多い。圧縮すべきではないか。

A 本店や大規模地区本部の常勤理事は現状の定数は必要と考えています。今後の動向として、経営委員会制の導入についても検討を行っています。

地元の組合員・利用者が相談しやすい地元職員を優先した支店職員配置を実施してほしい。

A コンプライアンスの観点から信用事業担当職員は5年以内で異動しなければなりません。組織が大きくなった中で以前のような地元職員配置が難しい面がありますのでご理解いただきたいと思います。

中途退職での職員減少が見受けられるが、配属先や異動等に問題はないか。

A 異動に伴っての中途退職のケースは確かにありますが、コンプライアンスの観点から信用事業担当職員は5年以内で異動しなければなりません。職員の個人的な問題で辞めていくケースが多く、地元の職員が増えるよう

にご協力をお願いします。
福祉事業の廃止について、ＪＡしまねの理事会でどう
いう協議がなされたのか。

Ａ 県下6地区本部が福祉事業を行っていましたが、将来的な事業としての経営診断を行った上で、令和2年12月理事会で事業撤退が決定しました。当地区本部の「にじヶ丘」は浜田市「いむらみ会」へＪＡの意思を継いで事業継続していただくということで断腸の思いでバトンタッチをしました。

Ｑ おさいふカードが利用できる店舗は。

Ａ 島根県内のＪＡのＡコープ店舗やグリーンセンター等で「お買物券」と交換してご利用ができます。

営農経済部門

Ｑ 米検査について、米集出荷指定日以外でも対応してもらえるか。

Ａ 今回の米検査場の集約により、中央倉庫での検査日を増やして集出荷体制を組みますので、事前に連絡をいただければ、荷受け、検査の対応は可能です。

Ｑ 米に代わる作付けとして飼料用米を推奨しているが、真砂地区でも取り組んだ方がよいのか。

Ａ 米の品質が極めて良好な真砂地区では、飼料用米の収量が見込まれ難いことから、作付は公的助成を加味してもあまりお勧めできません。

Ｑ 廃棄農業回収を増やしてほしい。

Ａ 検討します。

Ｑ 農業法人が農地を求める場合の情報提供先はＪＡが窓口となるのか。

Ａ 農地中間管理機構（しまね農業振興公社）が実質的な窓口となりますが、ＪＡに相談いただければ一緒に頑張って対応します。

Ｑ ーターンなど新規就農の方の相談窓口は。

Ａ 益田市（農林水産課）を中心に、島根県（益田農業部・ＪＡ（営農経済部）が相談窓口として対応します。

Ｑ 生産部会に入りたい場合はどうすればよいのか。

Ａ 営農経済部で受付対応します。部会の規約等の説明をした後、内容についてご理解の上で加入していただくように流れです。

Ｑ 「美味しまる認証書」を応募する取り組みは。

Ａ 現状は、認証された農産物にシールを貼付し消費者へＰＲしています。島根県では、認証農産物の学校給食への使用や商談会等を通じて販路拡大を支援しています。

を設置してほしい。

Ａ 当地区本部のＡコープ店は「Ａコープ西日本」が経営していますので、組合員からの声として要望があったことを繋ぎます。

Ｑ Ａコープ中央店にＡＴＭを設置してほしい。

Ａ 県内でＡコープ店舗への設置ＡＴＭの利用率は非常に高い状況です。今後の検討事項とさせていただきます。

Ｑ 飯田選果場の利用料を上げる話を聞いたが、どうなるのか。

Ａ 選果場の設備を更新して10年経過しますが、導入当初から10年後には利用料を見直すこととしていました。選果場運営委員会で検討していますし、各部会の役員へも相談しています。大規模な改修工事が必要のため利用料を見直す必要はない状況です。

Ｑ 選果場利用料について出来るだけ生産者負担が無いようにお願いします。行政とのパイプを使って、ＪＡ側で情報を収集し組合員に公開してほしい。

Ａ 設備更新に伴う補助事業化は困難な状況ですが、益田市の基幹作物であるメロン、トマト、西条柿に関する事業です。益田市と十分な話し合いを重ねて進めていきます。

Ｑ 農耕用大型特殊自動車免許の講習について詳しい説明を。

Ａ 2年前に道路交通法の改定があり、幅1.7mを超える作業機を付けたトラクター等が公道を走行する場合に免許が必要となりました。令和4年度では6月に講習会を実施する予定で、申込書は支店に準備しています。

Ｑ 肥料・農薬の価格が年々高くなっている。グリーンセンター売出しの際の安い価格を通常も売ってほしい。

Ａ 価格を下げるための努力をしていますが、原材料等の物価上昇があり価格が上がっています。大量仕入れ等を行いながら少しでも安く販売が出来るよう取り組みます。

Ｑ カントリーへの出荷の際にスタンドバックに添付書類を付けるが、バックが粗末なために無くなることもあるが、使用前にバックを点検するとともに、計画的にバックを更新してほしい。

Ｑ 生産部会の助成金が減額されるが、部会の活動を活発にするためには必要な助成金だ。営農経済事業改革の一環と思うが、基準を示してほしい。菊生産部会では生産量は伸びず生産者も高齢化しているので、これまでどおりの助成にならないか。

Ａ 販売手数料を基準とし、一律に見直しを行いました。ＪＡ助成金の減額に伴う部会活動の停滞を防ぐため、ある程度の減緩和措置を講じています。営農経済事業改革に伴う減額であり、申し訳ありませんがご理解をお願いします。

いします。

Ｑ 生産資材が高いのは全農から仕入れするからでは。安全性や安心な品質、安定した物流を考慮した上で全農を中心に仕入れしています。

Ｑ 益田グリーンセンターの展示会に行った際に、品揃えの豊富さと特売品が安くてとても良かった。津和野経済センターでも同様な展示会はできないか。

Ａ 令和4年度は津和野経済センターでのミニ展示会を毎月第2金曜日に計画しています。益田グリーンセンターほどの品揃えにはならないと思いますが、時期ごとに必要なものを準備し、特売品等も設けて実施しますので、ぜひご来店ください。

Ｑ 美都の学校給食は地産地消の考えから美都産の米を使用してきたが、益田市内で一括となった。美都の子供たちには美都産の米を食べしてほしい、「つや姫」も取り入れていただきたいが。

Ａ 益田市の方針であり、回答は控えさせていただきます。

Ｑ 米の銘柄が多種ある中で、県独自のブランド化対策はとれないか。

Ａ 島根県産米のブランド強化を図るため、日本穀物検定協会による食味試験では、令和3年度産米「さぬかむすめ」で特Ａランクを取得しました。引き続き、県と連携してブランド力向上に努めていきます。

Ｑ 自宅で精米した米をライスセンターの色選別機にかけてほしいが、シーズン以外の使用は可能か。

Ａ シーズン以外には職員を配置していませんので、個別の対応は出来かねます。

Ｑ 美都コイン精米の支店営業時間外の故障対応について検討してほしい。

Ａ コイン精米の故障は農機センターへ依頼しています。支店営業時間外の対応については協議します。

Ｑ 大規模農家には様々な補助金があるが、小規模農家の補助金については内容等がよく分かるようにしてほしい。

Ａ 多くの補助事業は、メニューに応じて要件が異なります。予算の関係もありますので早めにＪＡや行政へご相談ください。

Ｑ 持続可能な農業の実現に向けては、地球の環境問題を念めた取り組みが必要不可欠で、有害鳥獣対策も同じでありＪＡとして具体的な内容を記載して取り組むべきである。環境問題である被覆肥料のプラスチック被覆膜の河川流出について、六日市地区で考えていきたいので講習会を開催してほしい。

Ａ ＪＡとしても段階を踏みながら環境問題の取り組みを進めてまいります。プラスチック被覆膜の流出対策について、関係機関と連携して早い時期に開催します。

金融共済部門

Ｑ 美都の方が利用するのに便利が良いが、美都支店管内のＡＴＭはどうなるのか。

Ａ 美都支店と旧東仙道事務所に硬貨対応の多機能ＡＴＭを設置していますのでご利用ください。

Ｑ やすらぎ会員募集の際に定期積金口座を開設し、満期後も継続したいのだが。

Ａ 満期を迎えられてもやすらぎ会員の権利は必ずと有効です。会員の家族の方もメモリアルセンター利用時は同じ会員サービスが利用できます。よってご希望の期間・金額で通常の定期積金を開設いただければと思います。

Ｑ ＪＡ共済アプリに加入するにはどうすればよいのか。

Ａ スマホにより本人での手続きも可能ですが、手続きが複雑ですので支店来店時に職員が補助しながら対応させていただきます。

Ｑ 郵便局は小銭入金手数料がかかるが、ＪＡはどうなのか。

Ａ 両替の際には枚数により手数料がかかりますが、入金の場合には手数料はかかりません。

Ｑ 無人店舗のＡＴＭの防犯はどうなっているのか。操作中に誰かが入ってきたらどうするのか。

Ａ ＡＴＭ使用している際に他の方が入れないような機能はありませんが、防犯カメラ・非常通報装置を設置して警備会社で管理しています。

Ｑ 大手銀行のＡＴＭ故障のニュースがあったが、ＪＡのＡＴＭ故障トラブルは大丈夫か。

Ａ 高機能ＡＴＭを軸とした事業所対応ですので、故障の際には事業所対応について問題が発生します。ＪＡのＡＴＭ故障トラブルは過去ほとんどありませんが、硬貨投入時に異物投入だけは注意していただく必要があります。硬貨投入口については大量に投入が出来ないように改良させていただきます。

Ｑ 郵便局がＡＴＭ硬貨手数料を取るようになったが、ＪＡはどうするのか。

Ａ 現在、本店で協議中です。ＡＴＭを軸とした事業所の在り方ですので、通常取引で発生する硬貨枚数の手数料は徴収しないことを西いわみ地区本部として訴えます。

Ｑ ＪＡカードでＪＡ・ＳＳＳを利用するとオンライン２円引きと聞いたが、見直しも対応できるのか。

Ａ ＪＡカードご利用の際には見直しも２円引きとなります。



令和4年度益田産 春作トマトの初出荷



益田トマト部会は4月15日JA西いわみ飯田選果場で令和4年度産春作トマトを初出荷しました。益田トマト部会大畑貴永部会長は「11月中旬から12月中旬にかけて播種を行いました。寒暖の差が大きくなり、2月には気温も下がったことで生育が遅れがみられたものの、4月に入って暖かい日が続き、益田産トマトの特徴である甘味と酸味のバランスが取れた玉太りも良いトマトに仕上がりました」と挨拶されました。初選果日の出荷量は289ケース、1、156キログラムで主に広島方面に出荷しました。



JAしまね女性部 米一握り運動

JAしまね西いわみ女性部（部長元岡タツ子）は3月25日に『JAしまね女性部米一握り運動』を実施しました。

この活動は新型コロナウイルス等の影響により、日常生活が困難となっている学生等を応援する為に部員が各家庭からお米を持ち寄り必要とされる方の支援をする取り組みです。

当日は益田市社会福祉協議会とひとり親子供食堂にそれぞれ、50キロのお米の贈呈を行いました。



元岡タツ子部長は「みんな美味しく食べて欲しい」とお米を手渡し、お米を受け取った施設の職員は「みなさんの想いの詰まったお米を大事に使わせていただきます」と語りました。

自己改革の取り組み

西いわみ地区本部 春の交通安全運動に参加

JAしまね西いわみ地区本部（部長長田村清己）は自己改革の取り組みとして4月6日から始まった春の交通安全運動に参加し街頭でドライバーに声掛け運動をしました。初日は下本郷町の（株）ジュンテンドー前で益田警察署、地元の交通安全協議会、益田市役所、市内の企業等も参加し、又近くのスノー保育園の園児さんが扮した雪舟小僧さんが一生懸命プラカードをふりました。又、益田警察署の交通安全キャラクターマッキー君も登場して和やかに終わり、4月8日にはJA西いわみ地区本部前で役職員による声掛けも行いました。





1ターンで定住をした上田祐貴さん



津和野町農政会議（会長永田寿秋）は3月29日JAしまね西いわみ日原経済出張所2階で津和野町農林業問題研究集会を行いました。津和野町長を始め、35名が出席し「地産地消・地産都消」をテーマに協議しました。講演では津和野町内でイタリアンレストランのオーナーシェフをしている赤松健二さんと大阪府出身で1ターンで定住をした上田祐貴さんが講師を務め、農業の発展には農業の課題に取り組み、地産都消では輸入手に頼らず営業力を増して他地域との差別化をはかり価格競争に打ち勝つ事が重要だと話されました。

津和野町農林業問題研究集会開催

出席し渡邊家で執り行いました。ふれあい農園を中心とした非農家との交流や地域の歴史文化の食農教育を意識した体験学習の場を提供し、他地域と競合しない産品、古代米やきび餅、さら餅の販売などで、地域に食材を提供するなど長きにわたる幅広い活動が評価されました。



3月25日赤雁の里創設者の故渡邊哲朗さんの功績をたたえて感謝状と記念品を贈りました。当日は西部農林振興センター所長、津和野町法人連絡協議会会長、JA西いわみ本部長等8名が

渡邊哲朗さんの功績をたたえて



（二財）JA共済連島根と県農協共済福祉事業団JAしまねは令和4年春に入学する中学生に登下校時の交通安全に役立ててもらったための夜光反射タスキを贈呈しました。中学校生活では夕暮れ時や交通混雑時に登下校する機会が増え、交通事故に遭遇する危険性が高まることから、「夜光反射タスキ」を用意し3月28日に益田市立益田東中学校で贈呈式を行いました。



JA共済連が夜光反射材を中学校に寄贈しました

6月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部益田中央支店金融課
年金相談センター（0856-22-8680）は、
平日（8:45～17:00）いつでもご相談いただけます。

6月の年金相談会

6月16日(木) 日原支店

15:00～19:00 JA年金相談員※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

水稲

水稲中干し講習

J Aしまね西いわみ地区本部営農部米穀課
西部農林水産振興センター益田事務所



1. 水管理

①当面の間は、浅水間断湛水を基本とする。
水のためっぱなしは藻やガスの発生
の元となり、根を弱らせる原因とな
る。

②茎数が1株当たり
18本程度(きぬむ
すめは16本程度)
になったら中干し
を行い、倒伏の軽
減に努める。

※中干しは、田面に
小さなひび割れを
生じる程度まで行
う。

中干しすることによ
って、根の張りを
良くし、余分な窒
素を抜き、過繁茂
を防ぐ。

③中干し終了後は、
根に急激な刺激を
与えないよう、走
り水を1〜2回行
い、その後は、再
び間断湛水とする。
④出穂期前には、湛
水管理とする。

(田植え時期と中干し時期のめやす)

田植え時期	中干し開始時期
4月末～5月上旬	田植え後40～45日頃
5月中旬	田植え後35～40日頃
5月下旬	田植え後30～35日頃

(期間のめやす)

中干し期間	
砂質土	5日間程度
壤質土	5～7日程度
粘質土	7日間程度

2. 追肥

ケイ酸、加里等の肥料を施用し、窒素肥料の追肥は原則として行わない。ただし、ハナエチゼン・きぬむすめは、葉色が薄かったり、茎数が少ない場合に限り、窒素成分で1kg/10a施用する。

ケイ酸・加里資材の施用時期

出穂30～40日前

＜施用量と施用資材＞

○ホス、ピタ20kg/10a

○ケイ酸、苦土、リン酸など補給)

○マルチサポート1号40kg/10a

(ケイ酸、苦土、鉄など補給)

※効果

加里は日照不足の場合に光合成促進の効果が有り、倒伏防止に役立つ。

ケイ酸は登熟向上やイネの体を硬くし、倒伏防止の効果がある。

鉄は根を丈夫にする効果がある。

3. 除草

(ハルシー米圃場には、使用しないでください。また、農薬散布時期は、全て移植栽培のみ記載しています。)

5月下旬田植えでは薬害の危険があるため、中期除草剤は使わない。

(1) 中期除草剤

例) ○セカンドショットSジャンボMX

田植え後15日～ノビエ3・5葉期までに散布する。

高温時に薬害が出やすい。湛水状態で散布する(収穫60日前まで)。

(2) 中・後期除草剤

例) ○バサグラン粒剤

田植え後15日～55日までに散布する(収穫60日前まで)。

落水して散布する。

例) ○ハイカット1kg粒剤

田植え後15日～ノビエ3・5葉期まで。収穫60日前までに散布する。

湛水散布又は無人航空機による散布。

(3) 後期除草剤 (有効茎確保後～出穂35日前までに散布する)

例) ○グラスシンMナトリウム粒剤

有効分げつ終末期～幼穂形成期前(収穫60日前まで)に散布する。

落水して散布する。

※幼穂に影響が出るので幼穂形成期に入ったら使用しない。

(4) ヒエ対策

例) ○クリンチャー1kg粒剤

・10a当たり1kgの場合
田植え後7日～ノビエ4葉期までに散布する。

・10a当たり1.5kgの場合
田植え後25日～ノビエ5葉期までに散布する。

ともに収穫30日前までに散布する。

(5) アオミドロ、ウキクサ対策

例) ○モゲトン粒剤

発生始め～発生盛期に散布する(収穫45日前まで)。

4. 病害虫防除

★葉いもち防除

○置き苗はいもち病の発生源となるので、早急に取り除く。

○病兆を発見したらすぐにいもち防除用の粉剤を散布する。

○長期持続型の箱剤(ルーチンアドスピン箱剤等)を施用しても条件によっては、いもち病が発生する場合があるので注意。

★カメムシ予防

○稲の出穂10日前までに、畦畔や水田周辺の草刈りを徹底する。

・斑点米の原因となるカメムシ類は、出穂したイネ科雑草などで増殖する。

・一斉草刈を行うと効果的!

○雑草の除去によりカメムシの密度は低下する。

○出穂後の草刈りは、カメムシ類を水田へ追い込むこととなり逆効果となる。

★その他

○苗箱処理のルーチンエキスパート箱粒剤は、紋枯病の防除効果がある。





令和4年産米

中干し講習会スケジュール

月日	時間	地区	場所
6月7日 (火)	9:30~	美濃	美濃公民館
	11:00~	二条	二条事務所会議室
	13:30~	中西	中西支店会議室
	15:00~	小野	戸田：四ツ辻圃場付近
6月8日 (水)	10:00~	安田	下遠田お宮前
	13:30~	北仙道	北仙道農事組合法人事務所前
	15:00~	種	種事務所前
6月9日 (木)	10:00~	鎌手	旧鎌手支所
	13:30~	真砂	真砂事務所
	9:00~	津和野	山下倉庫前
	10:30~	津和野	倉増氏圃場前
	13:30~	日原	日原コイン精米所前
6月10日 (金)	9:30~	西益田	小俣賀ゲートボール場
	11:00~	西益田	白岩多目的集落センター
	13:30~	西益田	向横田 椋木氏ハウス付近
	15:00~	西益田	大滝集会所前
	9:30~	六日市	六日市カントリーエレベーター
	10:00~	柿木	白谷公民館
	11:00~	六日市	朝倉東営農組合作業場
	13:30~	六日市	広石上集落営農組合作業場
	13:30~	六日市	樋口地区集会所前
6月13日 (月)	10:00~	仙道	東仙道公民館
	13:30~	都茂	美都支店

にしいわみひろば

読者の川柳

お題「遠足」

7月のお題は「天の川」です
ご応募お待ちしております



- 握り飯 昔の遠足 思い出す (益田市 西坂 藏人さん)
- マスクなし 3密なしの 遠足を (益田市 芝田 淳子さん)
- 手をつなぎ 兄と遠足 嬉しいな (益田市 小笠原かよみさん)
- 思い出す ムスビ背おった 山遠足 (益田市 和崎富久代さん)
- 新緑の 木々のトンネル 双川峡 (益田市 加治イトヨさん)
- 遠足と 聞いてなつかし 友の顔 (益田市 野村 芳子さん)
- リュックの中 遠足の楽しみ ゆで玉子 (益田市 初山 敏子さん)
- 遠足は おにぎりおやつ リュックサック (益田市 佐々木いと子さん)
- 遠足で 鯉心抱いた 蟾蜍湖 (益田市 加藤 富之さん)
- 最近は バスで行くのよ 遠足は (益田市 木村 信江さん)
- 遠足も リュックが歩く 園児達 (津和野町 大羽ミヤ子さん)
- 遠足が おにぎり作り なつかしや (津和野町 廣田美代子さん)
- 遠足は 母の手作りの 玉子焼 (津和野町 桑原八重子さん)
- 遠足で 歩きつかれて 早寝する (津和野町 大庭 定さん)
- 遠足や やきむすび手に 母の顔 (津和野町 豊田 住野さん)
- 遠足や 流れつくゴミ 拾ひける (津和野町 村田 綾美さん)
- 昔徒歩 おにぎり遠足 懐かしい (吉賀町 渡辺サツ子さん)

川柳「遠足」の投稿数 津和野町15通、吉賀町1通、益田市19通

川柳 応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和4年6月10日(当日消印有効)
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課

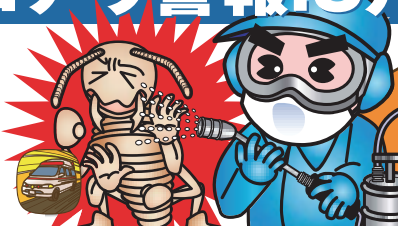


経済課より

シロアリ警報!5月は羽アリが多発!!



無料



初夏は羽アリが出る季節。
気付かないうちに住みついているかも。
早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリ来襲

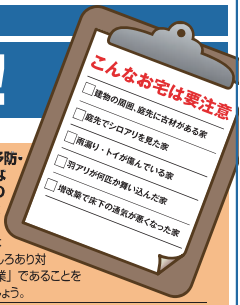
お宅は大丈夫ですか?

シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。
シロアリ防除は「(公社)日本しるあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る防災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用
(公社)日本しるあり対策協会が効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工
(公社)日本しるあり対策協会の施工仕様にとりしるあり防除施工士が施工しています。



取扱業者 株式会社 **コタマサイエンス**
JA全農基本契約業者 株式会社 丸五商工 特約施工店
益田営業所 TEL0856-22-5390
http://www.kodama-s.co.jp/

JA全農基本契約業者 株式会社 丸五商工 特約施工店
益田営業所 TEL0856-22-5390
http://www.kodama-s.co.jp/

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コタマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願い致します。



お問い合わせ先 益田市中西吉田町 1001-1 JALまね 西いわみ地区本部 経済課 TEL:23-0914

JALまね × **パリミキ**

メガネ・補聴器 巡回サービス

5OFF 10OFF

お問合せ、訪問のご相談は
090-6955-1612まで
巡回後はご自宅等へ訪問致します
(営業日 月～金 9時～17時)

☆お好みのメガネ、お探しの商品等
お気軽にご相談下さいませ

移動型店舗
「クレーエ号」
ATA フラッシュイテック
認定補聴器技能者
クレーエ店長 神野 昭弘

【メガネの点検サービス】
スれる、痛い、見えにくい、疲れるなど 気になることは
ございませんか? 他店舗でもお求めでもお任せ下さいませ。

お手軽 **メガネ一式**
UVカット薄型高品質レンズ付き
(遠近用、お手持用)
Made In Japan
税込 ¥9,900~

鯖江製 **メガネ一式**
UVカット経度型、遠近用、室内用、
遠近両用レンズ全選んでも
税込 ¥19,800~

☆お気に入りのメガネが壊れていませんか?
レンズ交換承ります
UVカット経度型、遠近用、パソコン用
遠近両用レンズ全選んでも
税込 ¥8,800~

【補聴器なんでも相談会】
補聴器ってなにが違うの? 役に立つの?
ご相談のみでも大歓迎!! お気軽にどうぞ。

お求め安く高性能!!
耳かけ型補聴器
らくみみ
補聴器一式

【遮光眼鏡】 暗く感じにくいのにまぶしさはしっかりカット
体験できます!! 特殊な染料で作られたカラーフィルムレンズ

令和4年 6月の巡回日程						
日	月	火	水	木	金	土
			1 月	2 月	3 月	4 月
5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月
	西益田支店 9時~12時	美都温泉 (湯元地区一帯の廣) 9時~14時	日原経済C 9時~13時	津和野経済 9時半~13時	柿木経済 9時半~13時	
12 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土
			匹見事業所 9時半~13時	益田グリーンセンター 9時~14時	六日市経済 10時~13時	
19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日
		美都支店 9時~12時	益田中央支店 9時~13時			
26 月	27 火	28 水	29 木	30 金		

農業用フィルムの販売

JAしまね西いわみ地区本部は農業用フィルムの加工場を有し
災害発生時にもスピーディに対応します

解反機 (幅10メートルまで解反できます)

《お問い合わせ》

JAしまね西いわみ地区本部営農経済部 経済課

〒698-0024 鳥根県益田市中西吉田町1000

TEL: 0856-23-0933 FAX: 0856-22-4350



西いわみ地区本部からのおしらせ



移動スーパー とくし丸 販売パートナー (オーナー)募集!

あなたも、始めませんか?
「ありがとう」と言われる
仕事です。

未経験者歓迎!
ドライバー(パート)
同時募集!

詳しくはお問合せ
下さい。



とくし丸=実業丸
実業=志のあつこと。
特に、社会事業や公共の福祉
などに熱心に協力すること。
また、その心や、そのさま。

少しでも興味がある方、詳しくご説明しますのでお気軽にお問い合わせください。

株式会社Aコープ西日本 TEL082-276-0700

733-0832 広島県広島市西区草津港2丁目6-50 (担当 木村・藤井) <http://nishinihon.acoop.jp/>

起点店舗: Aコープますだ中央店
Aコープラポ店

電話:0856-31-1896
電話:0856-27-1388

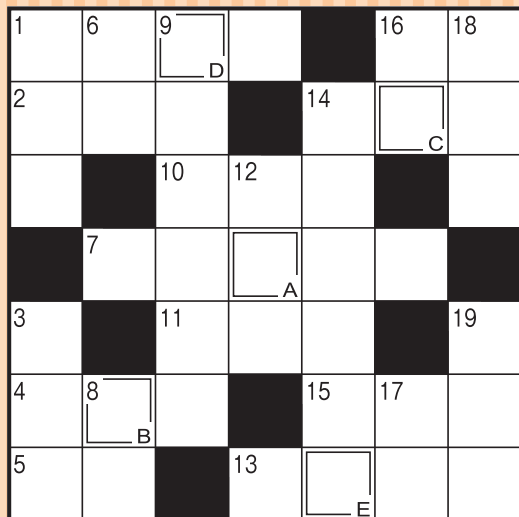
J A 連絡先 J A しまね西いわみ地区本部企画総務部経営管理課 電話 0856-22-1584

CrossWord Puzzle

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ① 1人用がシングルなら2人用は
- ③ 作物のテンサイは、——ダイコンとも呼びます
- ⑥ かまぼこの土台にします
- ⑧ 唇に差す物
- ⑨ 最高学府に通う人々
- ⑫ 2022の百の——の数字は0です
- ⑭ 賭博師、ばくち打ちのこと
- ⑯ ビールやジャムを詰めます
- ⑰ ——サラダ、——サンド、——マヨネーズ
- ⑱ 大福とかようかんとか。水無月(みなづき)というものもあります
- ⑲ いろいろな具をトルティーヤで挟んで作ります

ヨコのカギ

- ① 虹の七色の一つ。赤の隣です
- ② 役者が立つ所
- ④ アメリカに行くことを漢字で表すと
- ⑤ とげに覆われた海の幸
- ⑦ 「佐藤錦」「ナポレオン」などの品種があります
- ⑩ 出番前の出演者が支度をする場所
- ⑪ ジョン・ウェインやゲイリー・クーパーは——劇で活躍しました
- ⑬ 賞与とも呼ばれます
- ⑭ 多くの星が集まってできています
- ⑮ おなかの上で貝を割る動物
- ⑯ 生産量日本一は長崎県。特に茂木の物が知られている果物



応募要項



● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒698-0024 益田市駅前町15-1

J Aしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
2022年6月3日（金）（当日消印有効）

・先月号は、西いわみ地区本部管内で72人の方からご応募いただきました。

◆ 先月号の答え ◆

「エメラルド」



俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

最優秀賞

雉啼ける峽に花嫁来たりけり

奥出雲町 重親 利行様

（評）雉は日本特有の鳥で国鳥に指定されている。雄の羽は緑色で金層光沢を持っていて美しい。雌は茶褐色の羽である。山国・峽の地方は人口が少なくなっているが美しい花嫁が来てくれてよかったですね。

優秀賞

やわらかな春の陽射しに猫欠伸

隠岐の島 上川 晃一様

蝶追うて大きく揺るるランドセル

出雲市 藤江 堯様

もう一つ何か出来さう日脚伸び

浜田市 三沢 孝子様

佳作

ランドセル贈る約束春炬燵
止まり来て蝶一刻の呼吸する
カマキリがそつと私の杖に来る
夜明かどふと起き上る窓の雪
ありなしの風をあしらふ雪柳

邑南町 三宅伊知枝様
出雲市 加地 良子様
松江市 岩成 恒子様
安来市 小林ますみ様
出雲市 森脇 英徳様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」6月号定価 629円
ご購入は、お近くのJ Aへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）6月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

令和4年度

JAしまね

地域貢献・地域活性化支援事業

募集

募集期間

令和4年
5月9日(月)～7月29日(金)地域住民や
JAの組合員が構成員である
グループ・団体・非営利法人の
地域活性化・地域貢献活動を
応援します

詳細はこちらから

支援内容

概要

- ① 地域活性化団体活動表彰(副賞20万円)
- ② フードバンク・子ども食堂活動支援
(活動経費の1/2を助成。上限10万円)



「アグリミーティング2022&農機総合展示会」 中止のお知らせ

7月2日(土)、3日(日)に松江市のくにびきメッセで開催を予定しておりましたが「アグリミーティング2022&農機総合展示会」につきまして、日本国内及び島根県内で新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、皆様の健康・安全を考慮し、中止することといたしました。3年続けての中止となり、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、アグリミーティングにおいて、各種相談等を予定されていた方は、最寄りの地区本部(TAC・農機センター等)までお申し出ください。



材料 (4人分)

- 合挽肉……………150g
- A 玉ねぎ……………小1個
人参……………1/2本
ピーマン……………2個
セロリ……………1/2本
ニンニク……………ひとかけ
オリーブ油……………大さじ2
- B 水煮大豆……………150g
赤ワイン……………200cc
トマト水煮缶(又はピューレ)…1缶
- 固形コンソメ……………1個
塩……………小さじ1/2
こしょう……………少々
スナップえんどう……………150g
キャベツ……………250g
アスパラガス……………2本

作り方

《便利なミートソース》

- ①Aの材料は全部みじん切りにする。
- ②フライパンにオリーブ油とニンニクを入れ中火にかけ、香りが立ってきたら、Aの材料を全部入れ、しんなりするまで炒める。
- ③②に挽肉を加えてほぐしながら炒め、ポロポロになったらBを加え、時々混ぜながら水気が少なくなるまで煮詰める。
- ④味をみて、塩こしょうで味を整える。

《サラダ》

- ①スナップえんどう(筋を取る)、キャベツ、アスパラガスは塩ゆでにして、ザルにあげる。
- ②キャベツとアスパラガスは食べ易い大きさに切って、スナップえんどうと共に皿に盛る。
- ③温めたミートソースを②の上にかけてから完成。

* 便利なミートソースを使ったサラダ



アレンジ

- ・そのままスパゲティにかけてミートソーススパゲティに。パンにのせてチーズをかけて焼けばピザ風に。
- ・じゃが芋やマカロニ、ご飯の上にかけてチーズを散らして焼けばグラタンに。
- ・オムレツやコロッケの具材に。

コメント

- ・野菜たっぷり、大豆も入ってとてもヘルシーなミートソースです。
- ・冷凍保存もできるので、時間のある時作り置きすると、時短料理に役立ちます。

* シナモンロールビスケット



材料 (10個分)

- ホットケーキミックス…150g
プレーンヨーグルト…大さじ3
オリーブ油……………大さじ1
- A グラニュー糖…大さじ1~2
シナモンパウダー…小さじ1
レーズン……………15g

作り方

- ①ボウルにホットケーキミックスを入れ、中央をくぼませてヨーグルトとオリーブ油を加えて、一塊になるまでしっかりと混ぜる。
- ②①の生地をクッキングシートの上に置いてめん棒で20cm角に伸ばし、表面に水を塗る。(適量)
- ③奥の縁から1cmぐらいあけて、混ぜ合わせたAを振りかけ、レーズンをその上に散らし、手前から巻いていき、巻き終わりをつまんでしっかり止める。
- ④③を10等分に切り、クッキングシートを敷いた天板の上に間隔をあけて並べ、180度に予熱したオーブンで15分~20分焼いたら完成。



コメント

- ・バター不使用で低カロリー。シナモンの風味で甘さ控えめでも美味しく仕上がります。
- ・少ない材料で手軽にできて、おやつにも朝食にもなる一品です。

アレンジ

- ・シナモンパウダーの代わりにコーヒーやココアを使っても美味しくできます。
- ・レーズンを入れなくても美味しくできます。レーズンの代わりにチョコチップを入れてもOK!

JA島根厚生連

健康散歩

♪夏も近づくと八十八夜 野にも山にも若葉が茂る♪ 皆さんもご存じの茶摘みの歌が思い出される季節となりました。

八十八夜とは立春から数えて88日目にあたる日で、今年は5月2日です。八十八の字を組み合わせた「米」という字になることや、「八」は末広がりで農業にとって縁起の良い日とされています。

この縁起のよい八十八夜の日には摘んだ新茶を飲むと、1年間無病息災で過ごせるとの言い伝えがあります。また平安時代では貴族のみが口にできた高級品であり、薬として飲まれていたそうですが、現代では新茶に限らず1年中飲む日本の伝統的な飲み物となっています。

緑茶の成分は主なものカテキン、カフェイン、テアニン、ビタミンなどがあげられます。カテキンには強い抗酸



緑茶でホッと一息

化作用・殺菌作用があり、生活習慣病・口臭・虫歯・食中毒の予防に効果があるといわれています。カフェインには眠気を飛ばしたり、脳や心臓の働きを活性化したりする効果があります。テアニンはお茶の甘味・うま味成分といわれており、お茶の葉だけに含まれるアミノ酸で、リラックス効果があります。カフェインの覚醒作用を緩和させ適度に抑える働きをしてくれるため、緑茶を飲むとホッと一息、心も体もリラックスできるというわけです。

近年では急須で入れたお茶を飲む人は減少傾向にあり、特に若い世代でのお茶離れが進んでいると言われていています。緑茶はお湯で飲むだけでなく、暑い季節には水出しや氷出しにしても美味しく飲めます。ティーバッグやお茶パックなどを使うとより手軽です。

活動する機会が多くなる爽やかなこの季節、皆さんも心と体によい緑茶を飲みながら過ごされてはいかがでしょうか。



【編集後記】 今月号から再開した「組合長が行く」。今回は江の川が穏やかに流れる島根おおち地区本部管内にお邪魔しました。昨年の豪雨被害の状況などもお聞きし、今の穏やかさからは想像できないことが起こるのだと、改めて災害の怖さを感じました。今月号の特集は「防災」。例年特集していますが、梅雨・台風シーズンに入る前に、いつ起こりうるかわからない災害についてもう一度考える機会になると嬉しいです。(安)

